

Oh!Me オー!ミー

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.452・2月7日号 毎週木曜発行 4面にプレゼント情報!

●Oh!Me編集室／株式会社ヤマプラ：近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
 ●広告／滋賀毎日広告社：大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数：100,000部
 ●発行／毎日新聞大阪本社開発宣伝部：大阪市北区梅田3-4-5

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

MAINICHI

新毎日

全国から617人が挑戦し、合格者はわずか90人……。そんな厳しい「優秀和菓子職」の資格を持つ職人が滋賀県にいる。叶匠壽庵の山川誠さんだ。技術はもちろんのこと、豊かな発想による新しい和菓子作りが高く評価されている。

原点に戻り、手にした栄冠

全国和菓子協会で6年前から始まつた「優秀和菓子職」の試験は、薯蕷饅頭や栗饅頭などの基本的な和菓子を作る1次試験と、テーマを決めて5種類の創作和菓子を2時間で作る2次試験とで採点される。

和菓子作り30年の山川さんも2007年にこの試験に挑戦したが、結果は不合格。「創作和菓子への挑戦の連続」とも言える日々を送ってきた山川さんにとって思いもよらない結果だった。

茶道では茶会ごとにオリジナルの和菓子を使うことが多い。季節感を取り入れるだけでなく、客との会話などにもヒントを得てどのような菓子を作るか考える。数年前、山川さんは独自の茶道菓子のブランド「不風流」を立ち上げたほどで、不合格にはショックを受けた。この経験の中で気づいたことがあった。

「試験前に練習して磨けるのは技術だけ。創作和菓子を作るスキルは日々の



「優秀和菓子職」に認定 伝統に変化をプラス

和菓子作りの中でこそ養えるものである」という原点に戻ることだった。

豊かな発想で広がる表現

原点に立ち帰って技に磨きをかけること1年。昨年、2次試験のテーマの一つ「立」に対して「だるま」とネーミングした和菓子を創作し、見事に「優秀和菓子職」の認定を受けた。

「決められた伝統

和菓子の味を大切に守るだけではなく、その枠を少し破ってみることです。

少し角度を変えて見ると、新たな感動が生まれてきます。若い人がいうサプリズですかね」

この挑戦を通じて山川さんの和菓子の世界も変わってきた。以前は写実的な表現が中心だったが、今では見る人の心の中にどんな思いを届けたいかを考



▲不風流匠壽庵

え、表現するようになった。たとえば、「桜の花の形」にこだわるだけでなく、もっと大局的に、「春のイメージ」をどう表わすか、思いをめぐらせるという。

四季の自然の中で創造

和菓子作りは奥が非常に深い。特に茶道菓子は、茶道に精通しないなければ喜ばれるものが作れないという。山川さんは修業の一環として20年近く茶道を習っている。

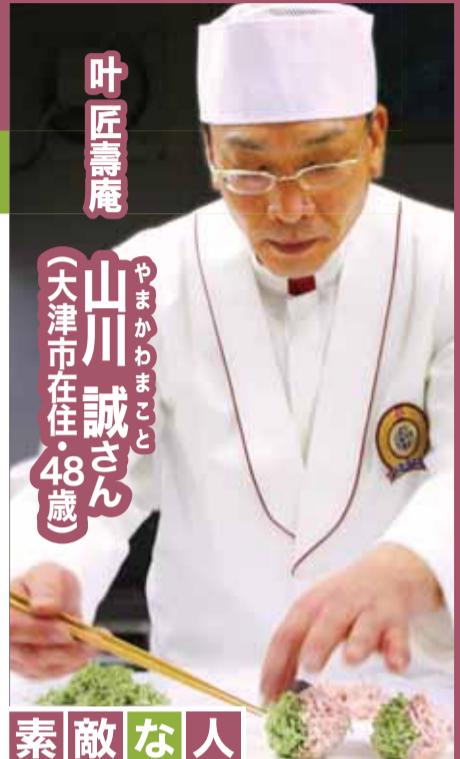
菓子を作る環境も大切だ。山川さんの仕事場がある「寿長生の郷」は敷地面積が6万3千坪。一般の住宅地でイメージすると1000軒以上もの家が建つ広大なものだ。広いだけではなく、緑に包まれ、野生のウサギやシカなどの動物もよく現れる。都会よりゆっくりとした時間が流れている。

「和菓子は刻々と変化する季節を表現する

ことが大切ですから、季節の風情が



寿長生の郷の梅林 (3月初旬から中旬が見ごろ)



たっぷり味わえる自然の中で作られる事が望ましいといえます。だから私は毎日のように、この敷地の中を歩きながら、どんな和菓子を作るかイメージするようになります

山川さんは、和菓子作りの基本といわれる「餡焼き」を、今でもあえてすることがある。何十キロもの豆を潰さずに焼き、粒餡を作ることに集中する。原点の大切さを忘れないようにするためにだそうだ。(取材・峰山)

叶匠壽庵 寿長生の郷

●大津市大石龍門4-2-1
 ●077-546-3477(代)

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。
 毎日新聞のご購読お申し込みは
 フリーダイヤル 0120-468-012

イチ押し情報BOX

滋賀県立近代美術館 企画展

ハービー・山口写真展 HIKARICAL SCAPE 雲の上はいつも青空

2月2日[土]～3月31日[日]
会場／滋賀県立近代美術館 企画展示室1・2

何気ない日常のなかにある人々や街の姿を、優しいトーンのモノクロームで残した写真作品の数々から、現在人々が求めている、希望とともに未来へ向かうポジティブなイメージ【HIKARI】に満ちた空間を作り上げる展覧会です。

観覧料／一般 950円/750円・高大生 650円/500円・小中生 450円/350円
 ※1丁内は前売および20名以上の団体料金

主催／滋賀県立近代美術館、京都新聞社、びわ湖放送、協力／キヤノン、アーティング、バンク、株式会社

後援／滋賀県教育委員会、監修／ハービー・山口、企画・運営／スティーブン・ストラッブ

開館時間
常設展示室1／新収蔵品を中心…2月2日[土]～3月31日[日]

常設展示室2／写真×絵画…2月2日[土]～3月31日[日]

休館日／2月4日(月)・12日(火)

入館料／①～③ 3館共通券 大人600円・小中学生300円

④～⑥ 5館共通券 大人900円・小中学生410円 ほか

※金堂まちなみ保存交流館以外は有料施設です。※20名様以上団体割引あり

THE MUSEUM OF MODERN ART, SHIGA 滋賀県立近代美術館

〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1(文化ゾーン)

TEL.077-543-2111 ホームページ <http://www.shiga-kinbi.jp/>

ハービー・山口写真展 HIKARICAL SCAPE 雲の上はいつも青空

●応募方法：はがきに、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別を明記の上、ご応募ください。●応募締切：平成25年2月15日(金)(必着)

●応募先：〒520-0806 滋賀県大津市打出浜3-16 1F (株)滋賀毎日広告社「イチ押し情報BOX」プレゼント祭

東近江市 五個荘 -ごしおう-

商家に伝わる ひな人形めぐり 2月1日(金)～3月20日(水・祝)

江戸時代以降の代々商家に伝わる御殿雑などの家宝難をはじめとするお雑駄が近江商人屋敷等で総勢100組展示されます。豪商・外村・宇兵衛郎の大正期の雑飾や現代の近江上布を使った創作人形等をご覧いただけます。

会場／近江商人屋敷(中江準五郎邸)・外村宇兵衛郎邸

・外村・宇兵衛郎邸・藤井彦四郎邸・近江商人博物館

・観峰館 7金堂まちなみ保存交流館 8八年庵

休館日／2月4日(月)・12日(火)

入館料／①～③ 3館共通券 大人600円・小中学生300円

④～⑥ 5館共通券 大人900円・小中学生410円 ほか

※金堂まちなみ保存交流館以外は有料施設です。※20名様以上団体割引あり

THE MUSEUM OF MODERN ART, SHIGA 滋賀県立近代美術館

〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1(文化ゾーン)

TEL.077-543-2111 ホームページ <http://www.shiga-kinbi.jp/>

FAX.0748-48-6698 ホームページ <http://www.higashioomi.net/>

抽選で招待券を10組20名にプレゼント!

※当選発表は発送をもってかえさせていただきます。

毎日新聞のご購読お申し込みは

フリーダイヤル 0120-468-012

滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。

毎日新聞のご購読お申し込みは

フリ